

2022年度東京弁護士会夏期合研

中小企業の環境対応と弁護士業務
～地球を破壊から守るSDGs～

中小企業法律支援センター

目次

- | | | | |
|---|-------------------------------|-----|------|
| 1 | SDG s とは何か | 弁護士 | 小西麻美 |
| 2 | 中小企業のSDG s の取組と弁護士の支援活動 | 弁護士 | 青木正明 |
| 3 | 中小企業が環境問題に取り組む意義と
その対応について | 弁護士 | 馬場宏平 |
| 4 | 環境対応が契約実務に与える影響 | 弁護士 | 山崎岳人 |

1 SDG s とは何か

中小企業法律支援センター
SDG s P T 委員
弁護士 小西 麻美

1 SDG s とは何か

- SDG s とは
持続可能な開発目標（Sustainable Development Goals）

「持続可能な開発」とは、
将来の世代の欲求（ニーズ）を満たしつつ、
現在の世代の欲求（ニーズ）も満足させる開発
(参考：国連「Our Common Future」邦題：我らの共有の未来より
<https://sustainabledevelopment.un.org/content/documents/5987our-common-future.pdf>)
- 2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された
「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」（以下「**2030アジェンダ**」）に記載された2030年までに環境・経済・社会について幅広い課題の解決を目指し、持続可能でよりよい世界を目指す国際目標
- 17の目標・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っている

1 SDG s とは何か

● 「2030アジェンダ」はなぜ策定されたのか

持続不能性が高まっている世界の現状

- 天然資源減少、砂漠化、干ばつ、土壌悪化、海洋汚染、淡水欠乏等の環境の悪化
世界的な異常気象、気候変動による気候危機
- 貧困・飢餓、人口問題、富の集中、国際的・国内的な不平等、機会・富・権力の不均衡、グローバル企業等による人権侵害
- 世界各地における終わりのない戦争、紛争、テロ、等々

これらの現状を背景として、環境・経済・社会にわたる幅広い課題解決のための世界的な目標として「2030アジェンダ」は策定された。

1 SDG s とは何か

● 「2030アジェンダ」採択までの持続可能な社会を目指す 世界的な流れ

- 1945年 国際連合憲章
 - 1946年 世界保健機関憲章
 - 1947年 世界人権宣言
 - 1966年 国際人権規約
 - 1972年 人間環境会議
 - 1979年 女子差別撤廃条約
 - 1987年 「我ら共有の未来」(環境と開発に関する世界委員会)
 - 1992年 環境開発会議
 - 1994年 国際人口・開発会議
 - 1995年 世界社会開発サミット・世界女性会議
 - 1996年 人間居住会議
 - 2000年 世界教育フォーラム・ミレニアム開発サミット
 - 2001年 ミレニアム開発目標 (MDGs) 策定
 - 2002年 持続可能な開発に関する世界首脳会議
 - 2006年 障害者権利条約
 - 2010年 生物多様性条約第10回締約国会議
 - 2012年 持続可能な開発会議
 - 2014年 持続可能な開発のための教育に関するユネスコ世界会議
 - 2015年 持続可能な開発のための2030アジェンダ採択**
 - 気候変動枠組条約第21回締約国会議 第3回国連防災世界会議
- (SDG s 市民社会ネットワーク一般社団法人「基本解説そうだったのか。SDGs2020」5頁参照)

1 SDG s とは何か

- 17の目標

